

「平泉の文化遺産」の 寺社を知ろう！

願成就院宝塔は、中尊寺本堂の西隣、願成就院が別当をつとめる峯薬師堂の前にある石造宝塔です。願成就院の住僧であった、密浄上人の墓と伝えられてきました。江戸時代、元禄年間に、峯薬師堂は、中尊寺山内を流れる桜川という小川の川向こう、薬師堂山から現在地に移転してきました。願成就院宝塔もそれと前後して移転されたものと思われませんが、明らかな記録はありません。

この宝塔は、安山岩製で、台石、塔身、笠石、請花、宝珠から構成されていて、総高は125.7センチとなっています。このうち、笠石、請花、宝珠は一石から造り出されています。

この宝塔の最大の特徴は、塔身部を水瓶形（塔身部の上部を一回り細く、あたかも首のごとく）に造られていることです。そのためか、かつては「有頸五輪塔」、「長頸五輪塔」、「原始五輪塔」あるいは「宝塔五輪」とも称されたことがありました。

類例がそれほど多く報告されていないこの宝塔が、平泉には現在でも数多く残っていることが『路傍の碑』（平泉文化会議所、平成16年発行）で明らかとなり、現在は平泉に分布するこの形式の宝塔は「平泉型宝塔」と称されるようになっています。なぜ長い間にわたり、

世界遺産登録に向けた調査や審査が、いよいよ間近に迫ってきました。それに伴い、さまざまなことを尋ねられる機会も多くなっています。このコーナーでは、「平泉の文化遺産」を構成する寺社について、それぞれの立場から分かりやすく解説していただきます。

第5回 願成就院宝塔

「平泉型宝塔」が造り続けられたのかも大きな謎といえるでしょう。

願成就院宝塔の造立年代は、釈尊院五輪塔のように銘文がないため、特定の年代を出すことは、残念ながらできません。しかし、笠石のゆるい勾配、優美ともいえる軒反り、宝珠の形状などからして、平安時代後期のものと考えられています。

中尊寺 北嶺 澄照



願成就院宝塔

平泉を掘る

三日町 遺跡は、祇園八坂神社の北東約240メートルの平泉字三日町に位置します。本年度の第5次調査では、掘立柱建物1棟、溝跡1条、柱穴25個が見つかりました。掘立柱建物は、東西4.2メートル、南北4.5メートル以上の規模で、柱



木材がそのまま残った柱

発掘最前線⑥ —三日町Ⅲ遺跡第5次調査—

を立てるために掘った穴は直径50センチ前後、深さ50～70センチほどありました。今回の調査区外へ広がる可能性が高く、本来の建物はもっと大きいものと思われます。建物の時期は、柱穴から出土している遺物が小破片のためはつきりしません。

今回の調査で見つかった柱穴の中には、柱として使った木材がそのまま残ったものもあります。これらがいつの時期のものかは、今後の整理作業の中で検討していくことになります。

出土した遺物には縄文土器、縄文時代の石鏝（やじり）、平安時代の須恵器、かわらけ・陶磁器などがあります。小破片がほとんどですが、16世紀ごろの中国で作られた染付の磁器皿も出土しています。

以上のことから、三日町 遺跡周辺では、縄文時代から継続して人々が生活をしてきた様子がうかがえます。文化財センター 戸根 貴之

—「悠久の湯 平泉温泉」ホット情報—

**ご利用ください！
ポイントカード**

悠久の湯平泉温泉では、日ごろからご利用いただいているお客さまへ感謝の気持ちを込めて、9月からポイントカード制度を始めました。

入館していただいたお客さま（大人の方に限り）に、希望によりその場でポイントカードを発行します。

ポイントが12個たまれば、次回の入館料が無料になります。さらにポイントが24個たまれば、入館料1回無料に加えて特典が付ききます。

これからもお客さまに満足いただける施設づくりに一層努めてまいりますので、皆さまのご利用を心よりお待ちしております。

問い合わせ先
悠久の湯平泉温泉 ☎34-1300



力合わせて 災害防ぐ 9区自主防災会が発足

「平泉町第9区自主防災会」が8月5日、9区住民によって立ち上げられました。町内での同組織結成は6つめです。

同日、佐野公民館で開かれた設立総会には、住民と消防関係者、合わせて40人余りが出席しました。会長に結成準備委員長を務めた岩淵正美さんを選出し、同準備委員会が作成した規約や組織編成、活動計画、予算などを原案通り可決しました。

このうち活動計画では、平常時に 消火・避難訓練 情報伝達体制の確立 火気使用設備の点検 など、災害発生時に 避難勧告など情報の伝達、確認 出火防止、初期消火活動 救出・救護活動 などを実施することとしました。

230点中24点が入賞

第57回「社会を明るくする運動」の一環として、次代を担う平泉中学校の全生徒を対象に標語の募集を行いました。応募いただいた230点を審査した結果、次の24点が入賞しました。おめでとうございます。

【最優秀賞】
生きる意味 自分のために 考えて
交わそうよ 明るい笑顔と 思いやり
「ありがと」 素直な心 忘れずに

【優秀賞】
「気づかれない」 そう思っても みな見てる
あいさつは みんなの心を ひらくかぎ
あいさつで 今日も広がる 仲間の輪
むきあって 自分の心と 正直に
君の手が 閉ざした心を 導く手
悪いこと させない御守り 家族の輪

【優良賞】
「やめよういじめ」 この一言で あふれる笑顔
まにあうよ そのときその声 たすけの手
「やめなさい」 その一言は 家族のやさしさ
笑顔ある 明るい世界に 犯罪なし
この町を 世界に誇れる 架け橋に
聞いてみよう 自分の心は だいじょうぶ？
家族は 自分をわかってくれる 居場所だよ
守ろうよ 大事な笑顔 大事な自分
まちがいを 認めてあげる 心をもとう
「おはよう」と 朝に響き輝く 平泉
暗くても 行く道照らす 光あり
もう一度 踏み出す足を 支える社会
「いけないよ」 その一言が 本当の勇氣
あいさつは 心をつなぐ 架け橋だ
やめようと 言える友達 作るうよ

千葉 悠平（1年）
千葉 大輝（1年）
三浦佳奈子（1年）
田上 涉（1年）
岩淵 貴法（1年）
小野寺智哉（2年）
岩淵 真実（2年）
千葉 美咲（2年）
鳥畑 麻美（2年）
千葉詩緒璃（2年）
小野寺美桜（3年）
吉野 詢平（3年）
鈴木 虹賀（3年）
齊藤 颯太（3年）
千葉 義則（3年）

丸山 紗葵（1年）
三浦 和弘（1年）
猪岡 順（2年）
千葉 龍馬（2年）
千葉 達也（3年）
千葉 凜（3年）

千葉 友衣（1年）
千葉 夏美（2年）
千葉 優香（3年）

笑顔あふれる明るくする運動 社会を明るくする運動「標語入賞作品」